

専門知識を学んだ充実の研修



令和4年度保健医療・栄養士調理員部会合同研修会は、令和4年8月18日にリモートにて開催され、合計26名が参加しました。午前は保健医療部会と栄養士調理員部会に分かれ、専門分野についての講演を受けました。

午後からは、コロナのクラスター対策を実際に経験された事業所の話聞き、実際に自分たちの事業所で行なう際の参考になりました。今回の研修もリモートでの開催という事になりましたが、具体例を交えながらの説明もわかりやすく、大変有意義な研修となりました。

クラスター発生時の対応について



午後からは、実際にコロナでクラスター発生時の対応を経験された事業所の実例を報告頂きました。あかとき学園の杉山統括マネージャーからは実際の発生状況からどのような対応を取ったのかを時系列で説明頂きました。美唄光生園の森看護師からは、現場での状況や対応で苦慮した点を伝えて頂きました。今後自分たちの事業所で起きた際の参考になりました。今回知る事が出来た対応を各事業所でも生かしていければと思います。

保健医療部会

生活習慣病の頻度

地域で生活する成人知的障がい者の肥満の実態とその要因

2019年度

| BMI | 男性 対照群 | 男性 一般成人 | 女性 対照群 | 女性 一般成人 |
|-------------|------------|------------|-----------|------------|
| <18.5 | 0% | 4.1% | 0% | 14.5% |
| 25> ~ ≥18.5 | 34.8% | 65.3% | 31.3% | 89.1% |
| ≥25 | 65.2% | 30.6% | 68.8% | 18.2% |
| つち≥30 | 30.4% | | 25.0% | |
| Mean±SD | 26.5±4.6** | 23.6±3.6 | 27.0±4.4* | 21.8±3.4 |

自閉スペクトラム症の医療受診について、砂川市立病院付属看護専門学校の野田氏より講義頂きました。抽象的に言語でスケジュールを伝えるより、視覚的で理解につながりやすいスケジュールボードで具体的にスケジュールを伝えた方が安心につながり、安心して通院を行なう事が出来る環境づくりについて具体例を挙げながら伝えて頂きました。

栄養士調理員部会



北海道医療大学歯学部越野氏より、高齢者の嚥下について講義頂きました。嚥下のメカニズムから誤嚥を防止するためにはどのような事が大切かを話して頂きました。誤嚥を防ぐポイントとして、早期発見・食前の準備体操・誤嚥しにくい食事形態から感染しない為の口腔ケアまで幅広く具体的にお話して頂きました。また、口腔ケアを行なっている最中が一番誤嚥をしやすく、適切な介助を確実に行っていく必要があると学びました。

タイムスケジュール

10:45~ 開会式・会長挨拶

11:00~ 保健医療部会
「自閉スペクトラム症の人の医療受診」
砂川市立病院付属専門学校
主任専任教員 野田 孝子氏

栄養士調理員部会
「高齢者の嚥下について」
北海道医療大学歯学部 咬合再建補綴学分野
越野 寿教授

13:00~ 「コロナのクラスター発生時の対応について」
社会福祉法人 揺籃会 あかとき学園
統括マネージャー 杉山 優太氏

社会福祉法人 北海道光生会 美唄光生園
看護師 森 泰子氏



